

平成 16 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ク レ オ

代表者の役職名 代表取締役社長 秋山 雅幸

(登録銘柄 コード番号 9 6 9 8 )

問い合わせ先 常務取締役 岩淵 和夫

TEL 0 3 - 3 4 4 5 - 3 5 0 0

平成 17 年 3 月期中間期 ( 連結・単独 ) の業績予想の修正について

平成 17 年 3 月期中間期 ( 平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日 ) の業績予想について、平成 16 年 5 月 21 日付当社「平成 16 年 3 月期決算短信(連結)」及び同日付当社「平成 16 年 3 月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下表の通り修正いたします。

記

## 1. 業績予想

平成 17 年 3 月期中間単独業績予想数値の修正 ( 平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日 )

( 単位: 百万円 )

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想 ( A )	4,430	60	10
今回修正 ( B )	4,325	94	7
増減額 ( B - A )	105	34	17
増 減 率	2.4%	56.7%	170.0%

平成 17 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正 ( 平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日 )

( 単位: 百万円 )

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想 ( A )	5,280	110	20
今回修正 ( B )	5,264	191	21
増減額 ( B - A )	16	81	1
増 減 率	0.3%	73.6%	5.0%

## 2. 修正理由

### 1) 業績

中間期は、売上高 4,430 百万円、経常利益 60 百万円、当期利益 10 百万円を予想していました。

システム開発事業の売上減少と C B M S 事業のパッケージ販売の減少がありましたが、筆まめの初期出荷が予定より多く、かつコスト抑制により売上高 4,325 百万円、経常利益 94 百万円の見込みとなります。

当期利益については一部長期債権の回収可能性を判断し、特別損失として貸倒引当金を計上したため当期損失 7 百万円の見込みとなりますので修正いたします。

### 2) 連結業績

当社の業績修正に加え、子会社の業績が予定より受注拡大したことから売上高 5,264 百万円、経常利益 191 百万円、当期利益 21 百万円の見込みとなりますので修正いたします。

なお、通期の業績予想数値の変更はございません。

以上